

兵員派遣(増加配属)

0203

起案罪紙

大正七年八月二日起案

起案者

八月二日發付

發付掛

發付後起  
案者捺印

大臣  
軍務局長  
第一課長  
第二課長

次官  
參事官

人事局長

經理局長

軍令部長

第一課長  
第二課長  
第三課長  
第四課長  
鎮長官  
各通

其符ヨリ左記人員ヲ來八月二日迄ニ宇品陸

軍令	水路	臨建	教育	造兵	技術	艦政	司法	經理	醫務	人事	軍務	官房	局部
八月九日						ハノチハハ					官房受	八月二日	受月日發月日

7.8.7

7.8.6

7.8.5

0204

海軍

軍運輸本部部：派遣し同本部附海軍将校ノ命ヲ承ケ服務セシムハシ  
右訓令ス

(横領者)

掌信親兵

下士 三人  
卒 七人

(号領者)

掌信親兵

下士 一人  
卒 六人

(終)

藤原

0205





急

西密第一三號

陸軍運輸部本部、海軍將校以下配屬、件照會

大正七年八月二日

陸軍大臣大島健一

海軍大臣加藤友三郎 殿

時局に伴、輸送業務に従事せしむる為左記人員ヲ  
陸軍運輸部本部、配屬相成度異存無之候ハ、配  
屬方取計相成度候也

進戸本文、人員ハ八月八日迄、宇品陸軍運輸部本部

一到著スル概致度又其ノ氏名ヲ直條相成度申添候

左記

第一課  
第二課

將校 三名

下士官 十七名

人事局

軍務局

官房機密第一九二號

陸軍

0208

起案 郵 紙

大正七年八月五日 起案

捺印

八月六日 發付

捺印

發付掛

案者捺印

發付後起

(一) 軍務局長



第一課長



大臣

副官



局員



次官



參事官

人事局長



第一課長



局員



局、部	官房	軍務	人事	艦政	機關	醫務	經理	法務	技本	造兵	教育	臨建	水路	軍令
受月日	八月六日													
發月日	八月六日													

大正七年八月六日

次官

陸軍次官

陸軍運輸部本部、海軍將校以下配屬ノ件

官房機密第二九二號

海

軍

0209

本は、舟に日暮、官舟機客を一九之馳、以て、舟有  
 大尾ヨリ、舟の、大尾、回、船、せ、ら、し、ら、知、同、部、と、所、居、せ、ら、し、ら  
 海、軍、ト、士、卒、ノ、氏、名、ハ、大、尾、ノ、通、シ、ハ、考、ア、ル、ヲ、知、お、る、を  
 通、勝、ス

海軍一等兵曹 栢田又市

海軍二等兵曹 伊藤吉平

海軍三等兵曹 樋口吉巳

海軍一等兵曹 富山義雄

山田留次郎

山田留次郎

海軍二等兵曹 鈴木愛司曹

海軍二等兵曹 清宮 清

海軍二等兵曹 清宮 寛

栢田 納

0210



海軍之考水三 野本幸助

北極海軍考在籍

海軍之考水三 石井令一

海軍之考水三 笠原耕二

海軍之考水三 坂本淳一

海軍之考水三 山尾竹一

海軍之考水三 窪内甚平

海軍之考水三 吉村孝一

海軍之考水三 加藤信吉

北極海軍考在籍

終

6211

至急

九月九日

大正七年八月一日

井出 少将 閣下 謹啓



電報にて 陸軍 運輸 本部 へ  
此 乃 入 事 務 局 へ 一 通 報 せ ば  
電 報 局 へ 送 付 せ ば 可 也  
別 紙 送 付 不 可

井出

海軍

0212

海 之	海 系	伊 族	伊 姓	伊 系	伊 系	伊 名	伊 系	伊 元	陸 本 運 輸 部 中 部 、 海 支 那 支 那 支 那
3	3	二	3	3	一	三	二	一	
		水			水	指	指	指	友 号
儀	清 空	鈴木 慶司 昌	山田 留次 郎	岩 淵 初 五 郎	富 山 義 雄	樋 口 克 巳	伊 勢 吉 平	柳 田 又 平	友 名

0213

地  
三  
年

計  
七  
生  
三  
人  
卒  
七  
人

野  
本  
幸  
助

0214





大正七年

八月

三日

日午

三時

七十五分

海軍

鎮守使

事務

局長

發

著

局長

局長

局長

受信者 軍務局長

發信者 横濱参謀長

平文親長

答谷一曹

勝美一水

郎三水

三乃木

又田

山義雄

愛次郎

助

伊平吉

初五郎

清鬼清

田村

三曹桶口

山田留次

田村

實

(花崎)

0217

大正七年

八月

三日

日午八時

分

海軍

受信者 陣中長

發信者

吳鎮參謀技

平文

信辨 各三 関云 此 裏ノ 返一 曹 石井禮一 水 笠原  
二 坂本 順一 山尾 武一 三水 窪 柿内 甚平  
吉村 秀一 加藤 信吉 計七名

(5)

(花崎 橋)

0218



軍務局長

第一課長

局員

海軍

大正七年

電報(暗號)

八月三日

軍務局長

号録  
一  
年謀  
は

あ  
の  
二  
日  
發  
行  
済

陸軍省運輸部へ派せらるる電報アリタシ  
非難等級人名ヲ至ラ電報アリタシ

(花 暗 號)

0219

起案罪紙

大正七年九月三日發付掛  
 起案者 陸軍大臣  
 九月三日發付掛  
 陸軍大臣

大正七年九月三日

大正七年九月三日

大正七年九月三日

陸軍運輸部、海軍將校以下增加配屬ノ件  
 本件、閣下西密第三九。張照會、趣異存無之

官房機密第三三五號

軍令部長  
 第一課長  
 第二課長  
 第三課長  
 第四課長  
 局長  
 局員  
 參事官  
 副官  
 人事局長  
 艦政局長  
 經理局長

軍令	水路	臨建	教育	造兵	技本	法務	經理	醫務	機關	艦政	人事	軍務	官房	局部
九							親本			九、六、九、九	九、二	九、二	九、二	受月日 發月日

0220

7.9.6

7.9.10

紙 箋 附

本部  
 本件  
 人事

以下増加配属ノ件  
 一、部員存無一之

大臣

軍令	水路	臨建	教育	造兵	技本	法務	經理	醫務	機艦 關政	人事	軍務	官房	局部
							採		九 六 九 九	九 二	官房受 九 一 二	九 月 三 日	受月日 發月日

經理局授受

日發付  
捺印

發付後起  
案者捺印

7.9.10

7.9.5

0220

7.9.6

7.9.10

紙 箋 附

大正七年九月二日  
 海軍省軍務局  
 人事局由  
 本局之伴也時校一名之陸軍運輸  
 部中、部員派老方所計中、中、中

0221

候付夫ノ配属ノコトニ取計候條了知お成交  
右回答ス

追テ配属者ノ官氏名及運輸部本部ノ到着  
ノキ日取ハ更ニ可及通條候

(終)

官房機密第三ノ類

大正七年九月三日 大臣

横鎮長官 札

陸軍運輸部本部ノ下士卒派遣ノ件

其付ヨリ更ニ左記人員ヲ來 八月迄ニ在宇  
品陸軍運輸部本部ニ派遣シ同部附海軍將校

坂田納

0222

ノ命ヲ承ケケ服務セシムヘシ

右訓令ス

兵曹 一人

水兵 十三人

者(手旗信號ヲ解スル者ニ限ル)ヲ以テ充ツルコトヲ得

終

0223

急

覽

人事

軍務局

西曆第二九〇

陸軍運輸部、海軍將校以下増加配属、

大正七年八月三十一日 陸軍大臣大島健一

海軍大臣加藤友三郎殿

時局ニ関スル輸送業務後事ニシムル為陸軍

運輸部本部、海軍將校一名、下士一名、兵

卒一三名ヲ増加配属致度異存無之矣、

成速ニ字品運輸部本部、到着スル様

取計ニ成度及照會也

追テ配属者、官氏名通牒ニ成度申添意

陸軍部

陸

軍

G224

起案鄧紙

大正七年九月五日 日起案

起案者 捺印

水信

九月五日

日發付

發付掛 捺印

水信

發付後起案者捺印

(3) 軍務局長

第一課長

第二課長

大臣

副官

局員

次官

參事官

局員

局員

局員

局員

局員

局員

局員

人事局長

第一課長

局員

局員

局員

局員

局員

局員

軍令部長

次長

第二班

局員

局員

局員

局員

局員

局員

局員

大正七年九月五日

次友

陸軍次官

陸軍運輸部本部、海軍將校以下増加

配属ノ件

官房機密第一三五號ノ四

軍令	水路	臨建	教育	造兵	技本	法務	經理	醫務	機關	艦政	人事	軍務	官房	局部
九	九										九	九	九	九
日	日										日	日	日	日

0225

本件ノ尋ニ官務捕察第 三 五 號ノニラ以テ当者  
大尾ヨリ貴者大尾ノ回答セラルル如ク配属セ  
ルニ海軍の校及下士卒ノ官氏名ハ左記ノ通ク有之  
本月八日迄ニ陸軍運輸部本部ノ到着一ノ致ハ  
了チ申成交  
右通降ス

海軍大尉 杉本美海

海軍二等兵曹 鈴木亀太郎

海軍一等水兵 清野忠彦

廣野庄左門

大庭米一

笈田納

0226





陸軍

大山

七年九月三日



陸軍省事務局長員外郎



陸軍省事務局長員外郎

陸軍省事務局長員外郎

牙二回隆平 運給部 補吏人員外郎

之亥

右通知人

(前代一筆少海)

(44)

海軍

0228

悔 和 源 叢 夕 夕 夕 夕 悔 補  
 号 露 務 雲 霧 之 文  
 号 露 務 雲 霧 之 元

第二回陸軍運動部  
 中級補文者

夕 夕 夕 夕 夕 夕 善 高 特  
 信 信 技 事  
 一 二 等 級  
 水 曹

武 名  
 鈴 本 勇 太 郎  
 清 世 忠 彦  
 廣 理 左 左 門  
 大 爽 栄  
 佐 川 徳 次 郎  
 新 井 好 二  
 勝 呂 勝 之  
 徳 川 定 助  
 小 畑 寺 喜 四 郎

0229

生 周

約 功

計

卒 少 全

十 一

人 人

(内 喜 信 七)

二 三 三 三

水

高	村	和	齋	牡
橋	田	井	藤	鹿
龍	安	安		坊
助	郎	松	巳	

(孫)

0230



本

第三班

司令部

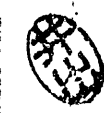


金山陸軍運輸部支部に相寄、舟艇下り且全部、運輸作  
業モ一段落ヲ生テ之ヲ下ニ送付貴部ヨリ汽艇ノ助力ヲ  
得ヘシ、必要ナキ意見ナシ

至急 鎮要参謀長宛

軍務局長

軍務局長



第二課長

局長



海軍司令部 管房受

7.9.22

四征印領

G231

大正七年九月十七日午在四時十五分受了

海軍

軍務局長



第一課長



局員

陸軍

陸軍

大正七年九月十七日  
宇呂陸軍運輸本部

軍務局長

藤吉少佐宛

電報

(携帶電信暗号)

釜山陸軍輸送部支部司鎮海要港部ニ對シ汽艇、助  
力ヲ得度旨協議アツル由、右ニ伴釜山駐在陸軍輸  
送部ニ於テ舟艇其他、状況詳細承知シテ

明治印刷



0232

大正七年九月十六日 午後二時三十分 海軍局 發

發信者 鎮海要港部參謀長

受信者 第一班長

至急 (暗號電報譯)

釜山陸軍輸送部支部ヨリ運輸ニ

関シ當部無線電信局及汽艇ノ助力

ヲ得度旨協議アリタルニ依リ無線電信ハ

要求ニ應シ目下使用中ナル汽艇ニ関

シテハ其勅ノ指令ヲ待ツルニシテ

本件ニ関シ至急何分御指令ヲ仰度

務局

海軍

G233

日ノ月ノ年 移案

七、九、一六





極東西兵利

海軍

海軍

浦崎方面派遣人員調

計

五戦隊

三營

臨時派遣隊

計

計

揚子江

司令官

艦長

上長官

士官

特務士官

下士官

水手

計

体當要者

備考

特務士官以下人員は定数に充てられず、要者数に準じて派遣せらるるものとす。

司令官	一								
艦長	一								
上長官	一								
士官	二	二	二	二	二	二	二	二	二
特務士官	一	一	一	一	一	一	一	一	一
下士官	六	一	一	一	一	一	一	一	一
水手	四	七	七	七	七	七	七	七	七
計	一五	二	二	二	二	二	二	二	二
体當要者	一								
備考									

0235



乙

本件付西發第一二三八號ヲ以テ照會ノ趣異存

無之ハ

右回答ス

追テ成ヘテ指図付在リ移ノ者ヲ歸還セムニハ届出致サレタリ

(終)

官房第 1238 號

大正八年十二月五日

大臣

横、是、鎮、長、友、(連、名、各、通)

陸軍運輸部、以、時、配、所、海軍、特、技、以、下、減

少、一、條、之、由

本件付別紙(別紙)通陸軍大臣ヨリ也今有之ハ、對シ

軍、夜、通、及、回、答、を、案、以、由、向、ハ、シ

右通達ス

(別紙二 参考)

(終)

明治四十四

0237

中

軍務局

人事局

軍務局

軍令部

一三三八號

海軍將校以下減少ニ関スル件照會

大正八年二月二十日

陸軍大臣 田中義一

海軍大臣 加藤友三郎 殿

陸軍運輸部、臨時配屬、海軍將校以下中左記人員

一時減少致度異存無之矣、令違可致候條及照會候

也

左記

將校 下士 兵卒

本部 第一課

門司

浦潮

敦賀

官房第 一三三八號

陸軍

軍務局

G238 8.11.27

参考

陸軍運輸部本部の人員		海軍
大正七年八月三日電報	大正七年九月三日	官給賃金等 三一九
格付 少佐	格付 少佐	一
(格付ヨリ)	(格付ヨリ)	
電信 三	兵衛	一
下士 七	小三	三
卒	電信 雅号 但し卒ノ中ノ人	
(格付ヨリ)	ハ電信 雅号 アノモ手 換信	
電信 雅号	雅号 解 的 志	
下士 一		
卒		
下士 計 一七		

(明正印刷)

0239

東西向利を為る備後使  
千渡ノ西ノ

急親展



第一課長

二月十六日



軍務局長電

報第二課長

二月十五日午後八時十分  
十六日午前四時十分著

總長

宛

在浦潮軍司令官

院 秘 供覽



浦参第ニ大号 極秘



龍州方面ノ兵力ヲ移動シ之レヲ後員加尔及烏蘇里州ニ集  
結スル為ニ記命令セリ

左記

浦軍作命第ニ四〇号軍司令官命令

- 一、軍ハコトエツクニ軍ノ帰還輸送ヲ円滑ナラシムル為ニ鉄道沿  
線ノ治安ヲ維持シ交通線ノ保護ヲ確實ナラシムルト共ニ  
尔后、於ケル動作ノ自由ヲ保持セルトス
- 二、是レカ為ニ逐次兵力ヲ後員加尔及烏蘇里鉄道沿線ニ集

結ス

三、別紙行動要領ニ準據シ其配置ニ就クヘシ  
四、野戰交通部長ハ前條ノ輸送ヲ處理スヘシ  
行動要領

第十四師團方面

一、松尾支隊（歩兵第五九聯隊（第一大隊及機銃五挺）裝甲車一）  
↓ 自動二輪車一、担撃砲二）ヲ第五師團長

ノ指揮ニ復シ歩兵第三聯隊ヲ前所屬復歸ス

二、旅團長ノ指揮スル歩兵一聯隊ヲ基幹トスル諸兵聯合ノ

部隊ヲ武市ニ置キ其後方連絡線ヲ黑河、香々哈爾

ノ線ニ導ク但シ武市ノ情報力之ヲ許サレハ師團

長ハ有力ナル部隊ヲ黑河附近ニ殘置セシメ

武市方面ノ情報ヲ監視シ且同方面ニ對シ同接ニ東  
鐵道上ニ於ケルケテ軍輸送ノ掩護ニ任セシムヘシ  
三師團ノ主力ハ黑龍州ヲ除キ、其行動地域内ニ位置シ  
特ニ烏蘇里鐵道ヲ保護ス  
ニコラエフスクニ派遣隊ノ任務實ニ如シ  
續ク

0242



至急親展

二月十六日

電報

二月十五日午後八時三十分發  
十六日午前七時四十七分著

總長

宛

在

浦潮軍司令部官

浦參第一六號 其二 極秘

第五師團方面

步兵二聯隊

一、第十四師團 松尾支隊ヲ第五師團長、指揮ニ屬ス

二、師團行動區域、最北端ヲ<sup>タマシ</sup>ネル<sup>ル</sup>ニス<sup>ル</sup>附近トシ主

力ハ西伯利鐵道幹線ニ沿ヒ適宜兵力ヲ集結シ該

鐵道並ニ之ニ沿フ電線ヲ保護ス

第十三師團及直轄部隊

一、第十三師團ハ其主力ヲ步兵第二十二聯隊第三大隊(一中

隊)及全第九中隊ヲ以テ現任務ヲ續行ス

知多  
方面

浦潮及  
蘇州

0243

軍直轄管区ヲ師団行動区域ニ言フ云

二、歩兵第九聯隊ハ總隊浦トシテ浦潮ニ位置ス、但シ  
歩兵第三十聯隊ハ第十四師団、歩兵一聯隊ハ哈府ニ到  
着ニ交代終了後原所屬地ニ復歸スルモノトス

三、歩兵第五十三聯隊ノ大隊本部及二中隊並ニ歩兵第七  
十四聯隊ノ二中隊ハ當分第十四師団長ノ指揮ニ屬シ  
野縣交通部長隸下並指揮下部隊

一、鐵道聯隊ハ各師団ノ移送後、ニ於テ主力ヲ後  
貝加爾州ニ一部ヲ烏蘇里州ニ配置ス

二、臨時第一、第二電信隊ハ主トシテ烏蘇里、東支、後貝加  
爾鐵道ニ沿ウ通信網ヲ完全ニ各部隊大異動完了  
後ニ於テハ已ムヲ得サレハ武市(黑河)——哈府間ノ連

終ハ無線ノミニ依ル、但ニ齊々哈尔滨、黑河、間ノ通信網ノ確  
保ニ努ムルモトス

陸  
軍

0245

秘

至急親展

電

報

二月十六日

二月十五日午後八時三十分著

總長

宛

在

浦潮軍司令官

浦參第一六號極秘其三

三、第十三第十四師團工兵大隊、交通線、補修ニ関シ野戰

交通部、業務援助ニ関シ交通部長、指揮ヲ受ケ

シムルコト故ノ如シ

四、其他、野戰交通部隸下、諸機關、各部團隊ノ移動ニ

伴ヒ逐次之ヲ撤去ス但撤去後、諸機關ノ整理ニ関シテ

ハ追テ定ム露軍兵站部長隸下ヲ指揮部隊

一、兵站諸機關、各部團隊ノ移動ニ伴ヒ逐次撤去ス撤去

後整理ニ関シテハ追テ定ム

0246

○武市(黒江)駐屯部隊ノ爲成ルヘク多クノ豫備糧秣ヲ  
集積ス

○武市「ナハル」間ニ陸路兵站線ヲ設置スルノ準備ヲナス

○各地ニ集積セル軍需品中追送ニ係ルモノハ成ルヘク之

ヲ後送ニ務ムヘキモノトス

憲兵、黒龍州ニ在ル憲兵ハ一部ヲ武市附近ニ他ハ烏  
蘇里州及後貝加爾州ニ配置ス

雷報送附件

二月十二日

和田縣兵大尉



古加夏少統殿

浦潮浪遣軍員及兵力移勢、  
関元雷報別紙通及送附  
也

0248



南  
海  
道

日  
本  
軍  
第  
十  
四  
師  
團  
第  
三  
旅  
隊

旅  
團  
直  
轄  
第  
三  
旅  
隊  
第  
五  
中  
隊  
第  
一  
小  
隊

第  
三  
中  
隊  
第  
五  
中  
隊  
第  
一  
小  
隊

オ  
ル  
ク  
ン  
ク

第  
一  
師  
團

有  
名  
の  
山

0250





大正九年八月廿九日起案

起案者捺印

八月廿九日發付

發付掛捺印

發付後起

案者捺印

軍務局長

第一課長

第二課長

第三課長

大臣

副官

次官

參事官

局員

局員

局員

局員

人事局長

第一課長

第二課長

第三課長

第四課長

第五課長

第六課長

軍令部長

次長

第二班

第三班

第四班

第五班

第六班

大正九年八月廿九日

陸軍

次官

次官

陸軍次官

陸軍運輸部、海軍技術以迄配分ノ件

本件ハ兵シ量ニ及テ採算等事一〇也之類ノニシテ海軍

官房機密第一〇三號ノ五

海

軍

局部	官房	軍務	人事	艦政	機關	醫務	經理	法務	技本	造兵	教育	臨建	水路	警備
受月日	發月日													

0252

大尾ヨリ陸軍大臣、同答セシレドモ、同部ニ地師配  
 セルニ海軍少将(部令ニ依リ海軍特務士及リ以テ充ツ)  
 二名以下士友三ノ氏名ハ左記ノ通ニトモ、出ラズ  
 本分  
 右通降ス

記

海軍特務少尉	靱谷林八
海軍少将	上野辨次郎
海軍少将	吉田義武
海軍少将	伊集院弘太郎
海軍少将	三浦義勝
海軍少将	横田精一
海軍少将	谷慶次郎

長田 編

0253

同  
此号  
宗接  
良之助

(終)

0254